

スギウラ株式会社 027-361-5808	
2課商品案内⑬ 第 13 回の今回は、これからの時期インフルエンザやノロウイルスなどの感染症が流行し始める時期になるので、除菌・消毒関連の商品紹介です。ウイルス対策としての商品の「クレシアジャンボ消毒ウェットタオル」と「ミルクポン」を紹介したいと思います。 まず、「クレシアジャンボ消毒ウェットタオル」です。感染予防の基本は、『手洗い』と『手・指の消毒』です。こまめな手洗いができない場合に、この商品を使うことで、『手・指の消毒』をしっかり行うことができ、感染予防に役立ちます。 「クレシアジャンボ消毒ウェットタオル」は、指定医薬部外品です。消毒効果の高い、消毒用エタノールを使用しており、その濃度は 79.15vol% (濃度 76.9～81.4vol% が最も強い殺菌作用をあらわす) で、細菌に加え、夏場のカビや冬のインフルエンザウイルスにも有効で、季節を選ばず、様々な微生物を殺菌し、衛生的な環境づくりに役立ちます。なお、消毒用エタノールには、ノロウイルスに対する殺菌作用は無いのでご注意ください。 ウェットタオルのシートは大判 (150mm×300mm) で、レーヨンとポリオレフィン不織布の複合素材を使用しており、ケバ立ちにくく、強度のある素材になっています。  商品の詳細に関しては弊社の担当営業か、営業 2 課までお気軽にお問い合わせください。 (お) スギウラ株式会社 〒370-0006 高崎市問屋町 2-2-8 電話番号 代 表 027-361-5808 営業 1 課 027-361-5734 営業 2 課 027-361-5780 Fax 027-361-1272 当社 Web サイト www.kamisugiura.co.jp	

ニュースレターQ	
スギウラ株式会社 027-361-5808	
天保 8 年 (1837 年) 創業	
2013 年 11 月 1 日 発行 第 76 号	
特 集 ・ 秋のキャンペーン最終月！ ・ キングコーポレーションのホームページ ・ JGAS2013 ・ 日常でのインフルエンザ予防 ・ 2課商品案内⑬	秋のキャンペーン最終月！ 台風が運んでくる風も冷たく、そろそろコートが欲しくなってきましたね。11 月になりました。デリケートな私は、社内の誰よりも上着を着て出社するのが早いです。「もうそんなの着てるの!？」という冷ややかなツッコミにも動じず、おそらく今年もいち早くコートを着始めるであろう私を、暖かく見守っていただきたいと思う所存です。 最近ひょんなことから回文を見る機会がありました。「新聞紙 (しんぶんし)」や「竹やぶ焼けた (たけやぶやけた)」に代表される、上から読んでも下から読んでも同じ読み方になる回文。長い物になると 50 文字や 100 文字になるものもあります。私の好きなミステリー作家、森博嗣さんが作品の中で書いていたものを一つ紹介します。 「住まいは田舎がいい、森と陽だまりでひと寝入り、飛ぶ鳥、稲と日照り、まだひとりもいいが、家内はいます (すまいはいなかがいいもりとひだまりでひとねいりとぶとりいねとひでりまだひとりもいいがかないはいます)」 私の心は深く傷つきました。 さて、秋のキャンペーンは今月が最終月です。金菱、ニュー V マット、NCR を、是非よろしく願い申し上げます。(K) キングコーポレーションのホームページ 先日の JGAS (印刷機材展) に出展していた企業の中に、紙製品と OA 機器のメーカー「キングコーポレーション」がありました。弊社が代理店となっているメーカーの一つで、主に封筒をメインに仕入れています。JGAS での出展内容は取扱製品の紹介と、もう一つ、自社のホームページの紹介でした。そのホームページに載っている便利な機能「商品コーディネーター」をご紹介します。 今回は封筒コーディネーターを例に挙げてみます。 (裏面へつづく)

封筒コーディネーターのボタンをクリックすると、画面が切り替わります。そこでは、キーワードを入れて検索することも出来ますし、封筒の形（長形 3 号や角形 2 号など）や色（ピンク系やブルー系など）、紙の厚さを指定して検索することもできます。現在（2013 年 11 月 1 日）登録されている全 1,294 個の商品の中から、指定された条件に当てはまるものをピックアップしてくれます。キーワード検索では、キングコーポレーション以外のメーカーの製品名を入れても大丈夫です。ちゃんとキングコーポレーションの封筒に変換して検索してくれます。お客様がイメージしている「なんとなくこんな感じの封筒」を具体化し、提案してくれるシステムになっています。

名刺コーディネーターなど、他のカテゴリも

同様です。特に種類の多い名刺では、他社製品の相当品を探すのに重宝します。私も大変助かっています。

非常に簡単ではありますが、ご案内は以上です。しかし、文章でご説明するには限界を感じましたので、是非とも一度キングコーポレーションのホームページを覗いてみてください。簡単に検索できて、その便利さを体感していただけたと思います。

ピックアップされたものを実際に見てみたいということであれば、サンプルの手配など、私どもにお申し付け頂ければと思います。

（K）

JGAS2013

前述の記事でも少し触れましたが、10 月 2 日から 10 月 5 日に開催された JGAS2013 に行ってきました。例年の通り東京ビッグサイトにて行われましたが、近年の JGAS は規模が縮小され、大型の機械の展示が無く、少し寂しい印象です。それでも、4 日間で 3 万人を超える来場者があったとのことなので、多くの方が関心を寄せる展示会なのだと分かります。

目立っていたのは、富士ゼロックスのオンデマンドプリントです。高速化されたインクジェットプリンタには、多くの人が足を止めていました。個人的には、株式会社ムーテックの測りの精度に驚きました。重さで紙の枚数を計測するものでしたが、1 枚の差をしっかりと計測しました。「この包、あと何枚入っているだろう…？」といったときに、非常に便利な商品だと

思います。ムーテックの商品は設楽印刷機材さんで取り扱っているようです。興味のある方は尋ねてみてください。

JGAS と同じ日程で、防災の展示会も開かれていました。そちらも少し覗いてみましたが、消防車や消防服の実物が展示されていて、子供連れの来場者が多く見られました。正直なところ、JGAS よりも混み合っていて、災害への意識の高さを感じさせられます。展示品の中には、携帯トイレや水袋、紙のタンカなど、弊社で取り扱っているような商品も多くありました。災害に備える際も、是非弊社へお声がけください。

（K）

営業 1 課・今月の商品紹介

☆ 年賀状デザイン集CD

弊社が代理店になっている山櫻とキングコーポレーションのデザイン集です。年賀状の準備はお済でしょうか。デザイン集も在庫が少なくなってきました。まだの方は、お早めにお問い合わせください。

日常でのインフルエンザ予防

11 月を迎えそろそろインフルエンザの流行しだす時期になろうとしています。インフルエンザの予防法として、確実なものは流行前にワクチン接種をすることです。インフルエンザワクチンは接種してから実際に効果を発揮するまでに約 2 週間かかります。流行期間が 12～3 月ですから、11 月中旬頃までには接種を終えておくことより効果的でしょう。また、流行してからの接種は、感染する危険性がありますが、症状を軽く抑えられます。ワクチンを接種しても、100% インフルエンザにかからないわけではありません。日ごろから予防していくことが大切です。

以下に、日常での予防法をまとめましたので、参考にしてください。

栄養と休養を十分に取る

バランスの良い食事、十分な休養・睡眠、適度な運動、体を清潔に保つことなど、もしも病原体を取り込んでしまっても、体内で増殖させないような健康な体をつくることが大切なことです

外出後の手洗い・うがい

手洗いはとても重要な感染予防になります。人の皮膚はとても強く、ウイルスや細菌は皮膚表面にくっついているだけです。これを手洗いで洗い落とすことで、感染のリスクを減らすことができます。手洗いでは、ウイルスや細菌の数をゼロにすることはできませんが、ウイルスや細菌の量を減らすことで、体内に入る量を減らして発症を防ぎます。指だけでなく、手首まで広く大きく洗いましょう。洗ったあとは、乾燥した清潔な物で拭きましょう。使用した後のタオルは、湿りがあり細菌が増殖しやすかったり、洗い残したウイルスが付着している場合があるので要注意です。タオルの共用は感染を拡げることになるので、タオルの共用は止めましょう。感染が心配な時期は、ペーパータオルに切り替えると効果的です。

適度な湿度・温度を保つ

ウイルスは低温、低湿を好み、乾燥しているとウイルスが長時間空气中を漂っています。加湿器などで室内の適度な湿度を保ちましょう。

マスクを着用する

マスクは、飛沫感染の可能性を低くすることができます。ただし、ウイルスはマスクの生地が目よりもずっと小さく、マスクを通過してしまうので過信しないように注意しましょう。罹患した人では、咳やくしゃみの飛沫から他人に感染するのを防ぐ効果もあります。

人ごみを避ける

不特定多数のいる人ごみでは、誰が罹患しているかわからないので、病原体であるウイルスを寄せ付けたり、近寄ったりしないように、なるべく人の多い場所は避けましょう。

日常生活ではまず、体調を整えて抵抗力をつけ、ウイルスに接触しないことが大切です。また、インフルエンザウイルスは湿度に非常に弱いので、室内では加湿器などを使って適度な湿度に保つことは有効な予防方法になります。

（お）

